

# グループピングケア の理念と方法

すべての高齢者(認知症)の行動には必ず理由があるという考え…

グループピングケア研究会 代表 遠藤 邦弘

グループピングケアと  
は…「障害者の安心生活」を支えます！

## グループングケアの理念と方法

### 1 グルーピングケアとは何か？

グループングケアとは、「高齢者の安心生活」を目的としたケアソフトです。

すべての高齢者（認知症）の行動には必ず理由があるという考え方に基づいています。

グループングケアというソフトを使う介護者は、高齢者の身体の衰えをありのままに受け入れ、その人のいる世界に入り込み、見守り、やさしく思いやることのできるもっとも信頼される専門家として、ケアしなければならない。

### 2 グルーピングケアの理念

ゆったりとした環境の中で、生活に参加する自立支援を実践することで、人権を尊重し、その人が生きてきてよかったと思えるような「人生の質」を向上させることがグループングケアの理念です。

### 3 グルーピングケアの方法

大規模施設は、認知症高齢者の進行過程に与える影響ははかり知れないものがあります。大集団というものの考えからくるケアは、画一的なケアでひとり一人の状況・ニーズには対応していない。

認知症高齢者は、環境への不適応が原因の生活障害者です。環境を変え、ゆったりとした生活リズムを築くことで問題行動とされたことが、軽減し改善されます。

大集団から小グループでのケアにすることで、安定、安心の生活が営めます。このグループングは、単なるグループをつくるではありません。このグループングは、適切なケアを提供する観点から非常に重要です。認知症の症度レベル（軽度・中度・重度）の特徴を踏まえたグループングをすることが、その人らしく生活できる機会となります。グループングは、2-4-2・3-4-2がベストです。

- ① ゆったりとした環境をつくる
- ② 生活に参加する喜びを与える
- ③ 地域の一員として暮らす
- ④ アタッチメントを活かしたメモリーリサーチ
- ⑤ 残存能力を引き出す